

在日本関東済州道民協会ニュース

【在日本関東済州道民協会：東京都文京区湯島 3-19-5 TEL 03 (3832) 4411 発行人：高尚弘 編集人：李始禹】

箱根・湯本温泉にて親睦旅行会

去る 11 月 15 日～16 日「湯本富士屋ホテル」にて理事・会員、婦人会役員、青年部役員総勢 27 名の参加により協会親睦旅行が開催されました。

参加者全員の記念写真を撮り、邊 彰満総務部長の司会のもと高 尚弘会長のご挨拶があり、26 代会長に引き続き第 27 代会長の職を担うことになった旨の報告と第 49 回定期総会以降の事業経過報告があり、その中で今年から新たに「第 1 回在日同胞子女高校生招待・済州文化体験事業」の行事があり、是非毎年定着させて行きたいとの報告がありました。

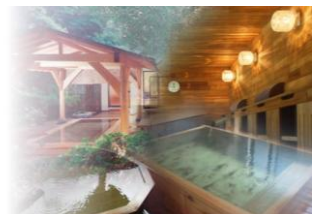
引き続き、鄭 平普顧問の乾杯の挨拶の中で、当協会の世代交代が非常にスムーズに行われているとの感想をいただき、乾杯の発声後に宴会が始まりました。

なごやかな雰囲気の中、ホテル自慢の料理に舌をつつみ、お酒を酌み交わしながら歓談も弾んだ中に、豪華賞品の抽選会が行われ一層の盛り上がりを見せました。

二次会にはカラオケ会場に場を移し楽しい一日を過ごすことが出来ました。

また来年も会員相互親睦、信頼関係を一層深める絶好の場である旅行会でありますのでより多くの理事・会員の皆様方の参加を心よりお待ち申し上げます。

— 副会長 宋 信彦 —



第4回理事会・第49回定期総会開く

当道民協会〔第 4 回理事会・第 49 期定期総会〕が、去る 6 月 20 日(土)上野・ホテルパークサイドに於いて、理事、会員、婦人会役員、青年部役員 59 名の参加の上、開催されました。

高尚弘会長による総会の開会宣言の後、2008 年度事業報告及び決算報告が承認され、新年度の事業計画及び予算案を執行部の原案通り可決しました。

また青年部の 2008 年度事業報告及び会計報告、新年度活動案及び予算案も承認されました。その後、役員改選に移りまして、第 27 代会長に高尚弘会長が再任されました。高会長は、世代間の架け橋になり、当協会の発展に尽力をつくって行きたいとの力強い挨拶をされ総会を無事終了することができました。

－ 総務部長 邊 彰満 －



《 第 4 回理事会 》



《 乾杯音頭に夫昇培顧問 》



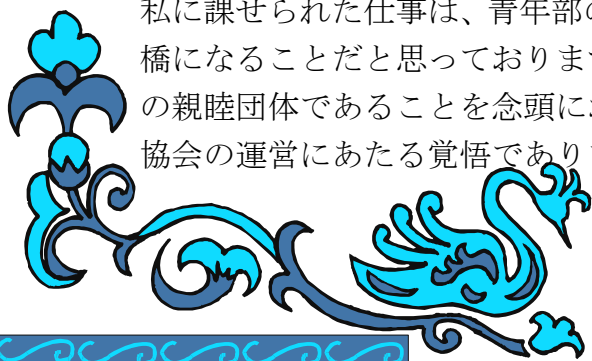
《 総会に引き続き懇親会で 》

第27代会長に高尚弘氏就任

私は、この度第 49 回定期総会での承認を得まして引き続き第 27 代会長に就任致しました。当協会運営にあたりましての抱負を述べさせていただきます。来期は当協会も 50 周年を迎えることになりました。この間、多くの諸先輩の方々が筆舌に尽くせぬ苦勞を重ねながら、遠く離れて、故郷済州道の発展を思い、さまざまな開発事業に多大な貢献が成された事は、広く知られております。この先輩方が築き上げた歴史と伝統を汚すことなく、一步一步進んで行きたいと思っております。また、継続審議になっております規約をいろんな角度から検討して、今の時代に即したものに、改正したいと思っております。株式会社済京の多大なる支援のもと、磐石になっている財政に対して、透明性を深め、無駄のない協会運営を行ってまいります。



私に課せられた仕事は、青年部の活動に理解を示し、若い人たちへの架け橋になることだと思っております。最後に、微力ではありますが、済州人の親睦団体であることを念頭におき、新執行部の力を借りて、誠心誠意協会の運営にあたる覚悟であります。





執行部退任のご挨拶



私事では有りますが今年の「第49回定期総会」にて、3期6年間執行部をさせて頂き執行部の方をはじめ顧問、相談役、理事、会員及び婦人会の方々には多くのご指導、御鞭撻を賜り心より感謝申し上げます。

2001年7月に理事会員として入会させて頂き今日に至りますが、特に呉賛益常任顧問が会長になられ組織部長に選任されました。今、振り返ってみますと本当に色々な事がありました。

協会の財政基盤の確立の為、K・S・Kビルと事務所の購入。

その後、第10代東京韓国商工会議所の会長、第7代在外済州特別自治道民会総連合会の会長に呉賛益常任顧問が就任されました。

呉賛益常任顧問と一緒に仕事をさせて頂き大変勉強になりました。

その他協会活動において、正月には家族同伴新年会・成人式に始まり済州道知事はじめ各先生方、駐日本大韓民国大使や民団中央本部団長等、各団体機関長を来賓としてお招きし、その方々とお会いし触れあえた事等、今までに体験した事のない経験ができ大変勉強になりました。

夏には毎年夏季郷土学校に参加し、韓国全土は元より在米などの同じ故郷を持つ済州道出身の方達との交流もたくさん経験しました。

その後故郷訪問事業が有り60才以上の方を対象にした引率等、楽しい思い出になりました。

秋には道民協会親睦旅行がありその時には婦人会の方達ともカラオケ等、それぞれの普段では見られない一面を見ることができました。

年末には顧問、相談役と合同の忘年会で締めくくりあつという間の6年間でした。

私もこれらの経験と、同じ故郷を持つ済州道民会の方々との今迄のお付き合いの結果、お陰さまで何とか執行部を無事に勤め終え、今年6月の東京韓国商工会議所第48期総会にて第11代東京韓国商工会議所の会長に就任させて頂きました。

これも一重に呉賛益前韓商会長はじめ済州道民協会の役員と皆様のお陰と思っております。

ここで改めてお礼を申し上げます。

カムサハムニダ。

これからも在日本関東済州道民協会の相談役として、できる限りご協力させていただきたく思います。 本当にありがとうございました。

— 相談役 金光 —



< 東京韓国商工会所 旧・新会長旗伝達式 >



新任役員のご挨拶申し上げます



この度在日本関東済州道民協会副会長に任命されました呉 典秀でございます。

本籍は西帰浦市南元邑為美里で現在は東京都足立区に居住しております。

今年は私の故郷親睦会（在日関東為美里人相互会）の創立 60 周年を迎える記念すべき年でございます。

当協会へ入会して 7 年にも満たない若輩の私ですが、ご推挙いただきました諸先輩方をはじめとして当協会の発展を長年に渡り支えて来られた先人の偉業に恥じぬよう故郷・済州道の為に微力ながら精進いたしますので、皆様方の厳しいご指導をお願い申し上げます。

大変厳しい経済環境ではございますが、会員皆様方の事業の発展とご家族の安寧を衷心よりご祈念申し上げましてご挨拶に代えさせていただきます。

－ 副会長 呉 典秀 －

会員の皆様、アンニョンハシムニカ？

この度、副会長を任されることになりました高隆博と申します。とても光栄に思うとともに責任の重さを感じております。微力ではございますが、一生懸命努めさせて頂きますので、どうぞよろしくお願い致します。

私は 1962 年寅年生まれの 47 歳で、父親は 16 代会長を務めました故 高河允です。11 月 14 日で十回忌を迎えました。生前父は皆様方に大変お世話になり、私はその恩返しもできずに過ごしてきましたが、これから在日本関東済州道民協会の活動を通して少しでもお返しができればと思っております。

さて私は、諸先輩方が築きあげてこられたこの協会の歴史と伝統を大切にしながら、自分達にまず何ができるのかを自問自答し、会の発展に寄与できればと考えています。

新執行部としましては、高尚弘会長を中心に一致団結して協会発足 50 周年という大きな節目の年に、会員皆様方や故郷済州道の為に活動できることを誇りに思いながら大きな目標に向かって努めてまいります。

継続は力であり、数も力であると考えます。そのために会員同士の親睦だけではなく、地域の日本人達とも積極的に交流し、故郷済州島の魅力を知らせていきたいものです。

若輩ものではありませんが、これから全力を尽くして参りますので、ご指導ご鞭撻の程 よろしくお願い致します。カムサハムニダ。

－ 副会長 高 隆博 －

第 23 回夏季郷土学校開催



在外の大学に通う子弟たちが済州道に集まり開催される夏季郷土学校 23 回を迎えました。例年通り、人力開発院におきまして、8 月 3 日から 7 日まで 5 日間の日程で、開催されました。今年は、天候に恵まれず、予定をしていた日程を全部こなす事ができませんでした。特に、世界自然遺産に登録されたコムンオルンのトレッキングも中止となり、参加者たちは非常に残念な思いをしたようです。しかし、世界の各地域から集まった学生たちの相互交流は十分に行われ、また、済州道の自然の美しさ、文化、歴史などを学ぶことにより、身近な故郷を感じることが出来たのではないのでしょうか。この経験を生かして、活躍することを期待しております。

今回は第27代執行部の中で、私と、金 成日・宋 信彦・李 大浩各副会長、金 璟玉事業部長は道庁をはじめ各機関を表敬訪問し、挨拶回りを行いました。最後に、身近にいる大学生には是非参加するよう勧めてくださるようお願い致します

— 会長 高 尚弘 —



➡ 参加学生と引率役員



➡ 済州道庁で金泰煥道知事と



ソウル3泊4日の旅行を振り返って…

婦人会では今年秋旅行として11月に「済州道の旅行」を予定していましたが、韓国から女優の高 斗心氏より金 萬徳ハルモニの行事があるので参加して欲しいと呼びかけられ、義女金 萬徳氏について詳しく調べてみたら、“朝鮮時代済州島が大凶作で人々が飢えに苦しむ時、全財産を使い島民たちを救った尊敬する女性の一人“だということを知りました。私は迷わず役員会を開き、11月旅行を10月に行い「金 萬徳ナヌムお米萬俵積む運動」行事に参加したい旨を話し、役員全員の賛成を得て実現する事が出来ました。

28名の参加者は10月16～19日の日程で旅行に出発しました。

初日から天気恵まれ会員同士楽しい話で、皆ニコニコと笑顔で、仁川空港に着き、現地ガイドの案内で京畿道一山での「社団法人 金 萬徳記念事業会」高 斗心共同代表主催の晩餐会会場へ移動しました。総勢60余名が参加した中、当婦人会参加者たちは美味しい韓定食に、高 斗心氏と写真を撮ったりとその満足げな様子に胸を撫で下ろしました。

そして、呉 賛益常任顧問から沢山の賛助を頂いたお蔭で「金 萬徳ナヌムお米萬俵積む運動」行事に300万ウォンを寄付する事が出来ました。

次の日も呉常任顧問の配慮で普段私達では行く事の出来ない「青瓦臺を訪問」し、散策や青瓦臺をバックに写真を撮りプレゼントされた事は一生の思い出に残るでしょう。

午後5時より「金 萬徳ナヌムお米萬俵積む運動」行事がソウル光化門広場で開催されました。広場には市民は勿論の事、学生達までもが寄付する為に長蛇の列を作っている光景には驚きました。

私達もこの記念すべきソウルで初めての開催に参加した事に感動と物心両面でご尽力を下さった呉 賛益常任顧問に心から感謝上げたいです。

— 婦人会 会長 金 貞子 —





➡ 青瓦臺で旅行記念



旅の思い出 ←

故 韓 道 淑 氏 偲 ぶ 会



去る 11 月 22 日(日曜日)上野パークサイドホテルにて、在日済州婦人会創立者で初代会長を歴任された「故 韓 道淑常任顧問偲ぶ会」が、90 余名が参加した中、開かれました。

早 1 年が過ぎ皆様の心の中では、まだ元気で活発な韓常任顧問が、思い浮かぶ事でしょう。

皆様の輪に入りたくなくて、会場に来ていたのではないかと思います。

飾られた写真を見ると‘まだまだね！’と、元気で、私たちに指導していたのではと感じます。

参加された親族の方、在日本関東済州道民協会理事・役員、婦人会中央本部会長始め皆様の思い出話の中に常任顧問の人生の歩みが、はっきり見えたようです。

皆様の挨拶を中で心配り、心配り、思いやりが沢山あった方だったことを思い知らされました。涙がうっすらと浮かぶ話もあり、皆様の心の中に活発で元気な姿があったように思いました。

女性として素晴らしい方だと、改めて感じる事が思いました。

私たちは良き指導者を見習い、遺志を継ぎ婦人会の発展のため努力していきたいと思ひます。参加していただいた皆様方には、厚く御礼申し上げます。

— 婦人会 総務部長 朴 恵子 —

株式会社 済 京

代表取締役 呉 賛 益

弊社は協会会員の、会員による、

会員の為の会社です。

共に歩んで参ります。

東京都文京区湯島 3-19-5

TEL03-5821-8819 FAX03-3865-7705

株式会社 美 浜

東京都知事免許(7)第 44307 号

代表取締役 呉 賛 益

〒111-0054

東京都台東区鳥越 1-4-3

ミハマビル 6 階

TEL03 (3865) 7755

FAX03 (3865) 7705

http://www.mihama.info

株式会社 西郷会館

高 尚 弘

〒110-0005

東京都台東区上野 4-10-17

TEL 03-3831-7218



【夫順末顧問】



【吳春花常任顧問】



【康仁順相談役】

◀ 親族代表として金 成日副会長が挨拶

2009年度在外道民会役員郷土学校・ 耽羅文化祭開幕式参観



今年は1泊2日の忙しい日程の中で9月10日14時30分から済州商工会議所で「在外済州道民会総联合会定期総会」が開催され、当協会からは呉 賛益常任顧問、高 尚弘会長、高 隆博副会長、邊 彰満総務部長と私が参加しました。

主に決算報告が行なわれ、その他グローバル済州商工人大会概要説明がありました。

その後17時30分から済州特別自治道人力開発院で「第8回在外道民会役員郷土学校」入校式が行なわれ、特別自治道の推進成果および道政重要施策説明があり、記念撮影が終わって、19時から「第48回耽羅文化祭開幕式」参観のため塔洞へ移動されました。

式で金 泰煥道知事は“今年は新型インフルエンザの影響で観光客や道民が集まる行事を行うのが気にかかっていましたが、その心配を晴らすかの様に沢山参加していただき感謝します。今年もミカンを始め農業が豊作でうれしい事など毎年、皆のお陰で大盛況に開催することが出来ました。”と挨拶をしました。その後、道主催でオリエンタルホテルにて歓迎会並びに交流会が行なわれて、様々な分野にて活躍する方々と貴重な交わりの時間を持つ事が出来ました。

2日目には、人力開発院へ移動して朝食後、世界自然遺産拒文岳(コムンオルム)を探訪し、さすが神様が与えて下さった私たちの美しい故郷だと思いました。

最後に、毎年秋には「耽羅文化祭」にあわせ「世界自然遺産」などを見回るため海外からも大勢の観光客が楽しみに訪れているそうです。 会員の皆様も是非足を運んでみては如何でしょうか、よろしくお願いします。

— 渉外部長 宋 暎民 —

金 光 一

在日本関東済州道民協会 相談役

株式会社 一福村田商会

代表取締役 金 成 日

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-13-11
TEL 03 (3252) 3421~2

信栄商事株式会社

代表取締役社長 宋 信 彦

〒273-0005
千葉県船橋市本町 2-11-32
TEL 047-434-7551



2009在外済州道民会総聯合会定期総会

9月10日(木)14時30分より済州商工会議所5階会議室にて在外済州道民会総聯合会の2009年定期総会が開催されました。参席任員の紹介、表彰に続き白明允会長の挨拶、呉賛益名誉会長の挨拶があり、経過、監査報告が行われました。その後議題の案件に移り2008年度決算案、2009年度事業計画並びに予算案が審議され両案とも異議はなく、また新規会員として上海、南米の加入が承認され閉会となりました。協会からは呉賛益常任顧問の他に高尚弘会長、邊彰満総務部長、宋暎民渉外部長と私が出席しました。

— 副会長 高 隆博 —



《 役員郷土学校参加者方々 》



《 耽羅文化祭開幕式で賛助金を伝達 》

金萬徳ナヌムお米萬俵積む運動が 世界貧困退治の日に合わせて開かれました。



2009年10月17日に、「金 萬徳ナヌム（分かち合い）お米萬俵積む」運動がソウル光化門広場で盛大に執り行われました。この行事には鄭雲燦國務総理、玄仁澤統一省長官、元喜龍・金才允・姜昌一・金宇南各国会議員、呉世勲ソウル市長、済州道からは金泰煥道知事をはじめ、金龍河道議會議長、梁成彦教育監などが参加され、また、日本からは、在日韓国婦人会中央本部余玉善会長をはじめ役員の皆様、当協会からは、李時香顧問、呉賛益常任顧問、金光一東京韓国商工会議所会長、私、金成日副会長、婦人会から呉春花常任顧問、金貞子会長の一行が式典に参加されました。済州道を想像させる強い風の中、多くの方々が参加され式典が進められました。当日は、KBSテレビの生放送で、式典の様子が全国ネットで放送されました。

隆 美 観 光 株式会社
株式会社 ベ ッ ク
株式会社 リ ン ク ス
(東京都知事(1)第88965号)

代表取締役 高 隆 博

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-8-15
TEL 03(3200)8501 FAX 03(3200)8510

アスカ薬局 上野店
邊 彰 満

〒110-0015 東京都台東区東上野2-14-10
TEL 03 (5812) 3568
FAX 03 (5812) 3569

浅草 すし賢

国際通り浅草ビューホテル斜め前
〒111-0032 東京都台東区浅草2-11-4
TEL 03 (5246) 6547
FAX 03 (5246) 6548

事業会の関係者によりますと、一万俵を目標にしたが、幼い子供をはじめとした教育会の積極的な参加により、目標をはるかに上回る 2 万 2 千俵を集めることができたとの説明がありました。この集められた 2 万俵以上の米は、欠損家庭はもとより、障害者施設、無料給食所、地域児童センター、身寄りのない年寄り、海外の飢餓に苦しんでいる子供たちに手渡したとの報告もありました。約 200 年前に、当時凶作続き、貧困に窮していた済州島民を、全財産を叩いて 500 俵の穀物を買取り、島民を救った金萬徳女史の精神が現在も、脈々と受け継がれてこのような素晴らしい行事が韓国の首都ソウルにおいて、盛大に行われた事を、誇りに思います。

— 会長 高 尚弘 —



➤ 5 月事業説明に訪問した際執行部役員達と



➤ 全国から集められた心

第1回在日同胞子女高校生招待済州文化体験事業

済州特別自治道教育庁が主催する「第一回在日同胞子女高校生招待済州文化体験事業」が去る 7 月 31 日より 8 月 3 日迄の 4 日間にわたり開催されました。済州道を故郷とする関東・関西の高校生 13 人が参加し、様々な体験をすることができました。事業初日から国際教育情報院のすばらしい施設を見学し、夜には済州特別自治道 梁 成彦教育監が参席のもと、歓迎晩餐会が開かれました。初日はオリエンタルホテルに宿泊し、二日目からはホームステイ家庭へ移動し、済州の文化を体験しました。ホームステイ先の済州道の学生達は、学生外交官として選抜された道内でも優秀な学生達でした。双方の学生達は言葉や文化の違いを肌で感じながらも生活を共にする事によって、親睦を深めていきました。

山房山、サングムブリ等の自然と科学高校や地元の納邑小学校等、多くの教育施設を見学しました。中でも耽羅教育院では民族衣装に着替えたり、弓矢・民族楽器等の体験をしたり楽しいひと時を過ごしました。教育院院長との懇談会も開かれ済州道の歴史にふれるなどすばらしい体験となりました。帰りの空港で学生達は涙を流しながら別れを惜しみ、再会を誓っておりました。子供たちの民族意識が薄れていく中、是非、継続すべき事業であると思いました。（総務部長 邊 彰満）



事業に参加して



（呉 恵実）

私は今回、韓国に行くこと自体がほとんど初めてのことであったので、全体を通して、本当によい経験をさせてもらったと思います。

例えば国際教育情報学院や科学高校見学などは、個人的に済州島に行っても絶対に見ることはでき

ないと思います。特に科学高校見学は現地の高校生のトップレベルの教育というのを見ることができて、とても勉強になりました。

他にも済州島の様々な地に足を運ぶことができて、3泊4日、とても充実した毎日を過ごすことができました。しかしながら、若干予定がつまり過ぎていて、この日程表通りにやっていれば、あんまり買い物の時間がなくて、思うようなお土産を買えなかったと思うので、3日目の予定変更はとてもよかったと思います。

ホームステイについては、私のお世話になったイ・ユジさんの家庭では、本当によくしていただいて、ハングルが全くわからない状態の私に英語や日本語でコミュニケーションをとっていただいたので、意思の疎通ができずに困ったことはありませんでした。そして、これをきっかけにハングルをもっと勉強しようと思い、次に韓国に行くときにはハングルが話せるようにしたいと思いました。何よりも韓国で新しいたくさんの方々に会うことができ、本当に楽しかったです。

そして最後に、このような機会を設けてくださり、本当に感謝しています。今までは自分が韓国人とわかっていながらも、あまり韓国のことに興味がなかったのですが、実際様々な文化に触れて、多くのことを学べて本当によかったと思います。是非、このようなよい企画はこれからも続けていくべきであると心から思います。本当に、ありがとうございました。



→ 韓国茶道体験と初めて着てみたチマヨゴリ



第一回グローバル済州商工人大会

(会長 高 尚弘)

第1回グローバル済州商工人大会が11月27日より29日の日程で、中文にありますロッテホテルにて、開催されました。当協会からは、李時香顧問、呉賛益常任顧問、金洪斤・金光一・白一善・金修一・慎龍九・夫奉秋各相談役他、総勢24名の方々が参加されました。

初日は、まず参加登録を済ませ、マスコミなどの取材を受け、済州特別自治道開発公社主催のカクテルパーティー・歓迎レセプションが、日本語同時通訳を交えて、在外商工人、組織委員会会長団など約300名が参加して、クリスタルルームにおいて開催されました。午後6時より、ラウンジにて、各自名刺交換などを行いながら立食形式のカクテルパーティーが行われました。その後、午後7時30分より歓迎レセプションが始まりました。初めに、西帰浦YWCA少年少女合唱団による祝賀公演が行われました。その後、玄丞倬大会長の歓迎の辞があり、また、高桂秋開発公社社長より晚餐の辞があり、また、主要来賓による乾杯の辞へと進み、歓談及び相互交流をはかりながら初日を終わりました。2日目は、第17回済州商工大賞部門別表彰式が行われ、当協会から、李時香顧問が、済州商工大賞の特別大賞最優秀海外企業人賞を受賞されました。お祝い申し上げます。

その後、大韓商工会議所会長感謝杯、済州特別自治道知事表彰などが行われ受賞式を終え、中庭に集合して、記念写真の撮影をしました。午前中最後に、基調講演が行われました。最初に、田允喆 元経済副総理の「世界化の進行過程と我が経済の課題」という演目で、公演なされました。次に、慎鏞廈ソウル大学名誉教授の「耽羅人精神の特徴と済州経済商工人の役割」という演目で、すばらしい講演がなされました。昼食後、済州道の名を高めた非経済分野の名士によるスピーチが行われました。女優の高斗心、元済州知事の金榮寛、元大阪大学教授の金在萬、社団法人オルレ理事長の徐明淑のスピーチがありました。それぞれの演者が特別の思いを持っていることに対して、簡潔にかつユーモアを交えながら話されました。特に元済州道知事は、朴政権化において、済州開発協会が済州道発展の為に、多大な協力をされ、故郷にたいする「愛郷心」持って生活をしていることに感銘を受けたという話が特に印象的でした。その後、道内外における済州出身の9名の方々によるスピーチがあり、同時に、各分科会が開催されました。最後に、各地域の主要メンバーが集まり、宣言文を作成しました。その宣言文が参加者全員の前で、採択されました。引続き、歓迎晩餐会が済州特別自治道立舞踊団による華やかな踊りが披露されスタートしました。初めに、金泰煥道知事の挨拶があり、開催の意義を強調し今後ともこの大会が済州発展の為に寄与することを願うという挨拶がありました。次に、玄丞倬会長の挨拶があり、商工人のネットワークを構築して、我々が済州のパワーになろうという言葉が印象的でした。最後に、孫京植大韓商工会議所会長の挨拶がありました。商工人が頑張り、可能性を秘めている特別自治道をフルに活用して、発展に寄与してほしいとの挨拶がありました。主要来賓による乾杯が行われ、晩餐会を有意義な中終了しました。最終日は、ゴルフとトレッキング観光に分かれ、それぞれが楽しいひと時を過ごされました。その後、ホテルに戻り、閉会式が行われました。ゴルフ大会の表彰式があり、宋在祐実行委員長の閉会宣言があり、玄丞倬大会長の参加者全員を歓送する言葉を最後に、大会の幕を閉じることになりました。



賛加者達と来賓



【済州商工大賞
受賞者方々
一番左 李顧問】



【 祝賀する役員達と女優高斗心氏 】



済友会では

第117、118、119回ゴルフコンペ開催

全く不思議な事ですが、済友会ゴルフコンペはいつも天候に恵まれます。第117、118、119回大会ともに前日と翌日は雨でしたが、当日はゴルフ日和の良い天気となりました。まるで済州道の先祖様達が、当協会の事を天から見守ってくださっているかの様です。

第117回は6月23日に尖戸ヒルズカントリークラブで20人が参加し行なわれました。金聖宗氏がグロス83で回り、見事優勝しました。

〽 優勝：金 聖宗 準優勝：姜 炅寛 三位：梁 日勲

第118回大会は9月29日に16名が参加し、阿見ゴルフクラブにて行なわれました。女性が4人参加されとても華やいだコンペになりました。李定根韓国女子プロがオブザーバーとして参加されました。

〽 優勝：呉 典秀 準優勝：玄 哲昊 三位：邊 彰満

第119回コンペは親睦旅行会の翌日(11月16日)に仙石ゴルフコースにて開催されました。前日の二日酔いと寝不足から大勢の方がスコアを崩しましたが堅実にプレーを続けた金璟玉事業部長が見事初優勝しました。

〽 優勝：金 璟玉 準優勝：金 洪斤 三位：姜 栄真

今後の済友会ゴルフコンペの発展の為に、より多くの顧問、相談役、婦人会の方々の参加を心からお願い申し上げます。



▲ 第117回参加者記念



▲ 第118回参加者記念



▲ 第119回参加者記念

優勝者



《金聖宗氏》



《呉典秀副会長》



《金璟玉事業部長》

「第13回定期総会・送年会」開かれる。



さる 12 月 6 日(日)に「第 13 回定期総会・送年会」が、上野のパークサイドホテルにて会員の皆様と道民協会役員合わせ 40 名が参加し、無事に開催されました。一年はあっという間だと思います。春の文化活動に、秋の旅行などの行事が有りましたが、在日本関東済州道民協会と会員皆様のお力を借り無事に年間行事を終える事が出来ました。「ありがとうございます。」

総会では 2008 年度活動・決算報告に新年度予算案・活動予定案が採決されました。第 6 代、金貞子会長が 2 年間の会長職を無事に終えることが出来ました。皆様の温かいご指導のお陰だと思います。ご苦勞様の気持ちを込め(株)済京と道民協会、婦人会から記念品と花束が贈呈されました。その後、役員改選では第 7 代 会長に左 玉花氏が選出されました。他の役員は後日報告する事になりました。

引続き、送年会で今年はいにく民団足立支部婦人会行事と日程が重なりいつもより参加人数は少なかったものの、時間が経つにつれ、雰囲気は盛り上がり和やかで楽しい一時を過ごしました。

“来年も元気に会いましょう”と“もっと会を盛りあげましょう”と会員皆で約束を交わしながら会場を後にしました。

新会長を中心に執行部も、新たなスタートを切りますので、皆様ご支援・ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。カンサンミダ。(総務部長 朴 恵子)



→ 金 貞子会長に婦人会と済州道民協会から花束が →



《第 7 代(左)と第 6 代会長》



《 送年会のフィナーレはいつも輪になって踊ろう 》



在日済州婦人会 年会費が変更になりました。

今まで年間 24,000 円 ⇒ 変更後 年間 12,000 円

新しい会員のご紹介お願い申し上げます。





～青年部からのお知らせ～

Merry Christmas to You



皆さん、こんにちは。最近、冬将軍が訪れ、身も心も凍るような日々が続いていますが、皆さんは、どうお過ごしでしょうか？

現在、青年部は毎月1回の定例会と定期的な行事を企画・運営しております。青年部としての目的は、済州道出身の在日同胞の交流、歴史や文化の体験、在日社会への貢献などであります。

来年度の目標としては、一人でも多くの人と出会い、他の団体とも交流を行い、多様多様な行事を企画・運営していき、部員や参加者に良い経験をしてもらえるようにするつもりです。

最後に、今期青年部長を勤めさせていただいております朴永鎮と申します。
青年部へのご質問、ご意見、ご指導がありましたら、ご連絡を賜りたいと思っております。また、参加したことのない方がいましたら、ご遠慮なく連絡をください。 それでは、良いお年を！



☆ 2009 活動内容 ☆

7 月	新入部員&新役員歓迎会	25 名	
8 月	在日歴史資料館訪問	10 名	
9 月	在日同胞交流バーベキュー	14 名	
10 月	済州料理教室	13 名	
12 月	忘年会&クリスマスパーティー	30 名	*その他、毎月定例会を開催しています。



(料理教室の風景)



〈お問い合わせ〉

青年部長 朴 永鎮

E-mail: youngjin123@akamonkai.ac.jp 携帯: 080-5403-5271



2012環境オリンピック 済州道で開かれる

‘環境オリンピック’が 2012 年済州で開かれる世界自然保全総会(WCC・ World Conservation Congress)は世界最大環境機構の世界自然保全連盟(IUCN)が 4 年ごとに開く国際会議で 160 ヶ国 1 万人余りの IUCN 会員たちが韓国を訪問し、1 千億ウォン以上の経済的効果が予想される。

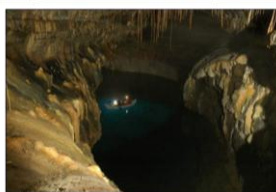
世界自然保全連盟(IUCN・ International Union for the Conservation of Nature)は 11 月 23～25 日スイス グルランで開かれた理事会で 2012 年第 5 次世界自然保全総会開催地を済州に決めて 26 日公式発表した。

世界自然保全連盟は 1948 年創設され 160 ヶ国 112 の政府機関と 870 余りの非政府機構(NGO)、専門家団体で構成された世界最大の環境団体だ。自然保全、生物多様性、気候変化など地球環境問題全般を議論するために 4 年ごとに会議を開くことから世界自然保全総会は‘環境オリンピック’とも呼ばれています。地球環境問題に対する国際的議論を先導する世界最大環境会議が済州道で開かれることによって国際社会で韓国の‘環境強国’イメージも一層浮び上がるものとみられる。世界自然保全総会の済州誘致を支援するために総会に参加した李萬儀(イ・マンウイ)環境省長官は“世界自然保全総会誘致で環境と緑色成長という国家ブランド価値と国際社会で環境分野の影響力が高まる効果が期待される”と話した。イ・ビョンウク環境省次官は“韓国が G20 首脳会議に続き世界自然保全総会まで誘致したことを契機に国際社会で先進国としての地位を認められる転換点になると期待する”と評価した。

世界自然保全総会には世界中から 1 万人を越える人々が韓国を訪れることになる。環境省はこれに伴う直接的な経済効果だけでも 1 千億ウォン以上になると予想している。また世界自然保全総会の意味と符合する生態観光,2010～2012 年韓国訪問の年,2012 年麗水(ヨス)世界博覧会と連係して外国人観光客を誘致するとその効果ははるかに大きいものとみられる。

金 泰煥済州特別自治道知事はスイス・ジュネーブ、韓国代表部の記者会見で“2012 年世界自然保全総会を世界の人と共に造って行く地上最高の環境祭りになるように努める”と話した。

済州道としては 2007 年 6 月漢拏山と城山日出峰、溶岩洞窟が世界自然遺産で登載されたのに続く二度目環境分野快挙で、またアジア地域の代表的な生態観光地として天恵の自然環境を持った済州を知らせて国内外観光客誘致に多いに役に立つと期待している。



済州特別自治道誌

通巻第113号発刊

済州特別自治道機関誌<済州特別自治道誌>通巻第 113 号が発刊した。1961 年創刊された、済州道誌は今回 113 号を通し済州文化発掘と、新しい成長動力産業の発掘推進など済州の懸案を診断し、100 万済州人のネットワーク形成のための橋渡し役を遂行するのに焦点を置いて構成した。

済州特別自治道道民会探訪では在日本関東済州道民協会と、呉賛益常任顧問、高尚弘会長のインタビューが載せられた。

1600 部が発行された済州特別自治道誌 113 号は国会及び道内・外図書館と各公共機関などに配布、閲覧が可能になる計画だ。





新規理事・会員のご紹介

当道民協会の運営行事にご賛同頂きました新規理事・会員の皆様です。今後とも、会員相互の親睦、相互協調を深めて参りたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

- 新会員：(台東区) 高 哲雄、(世田谷区) 金 勲、金 邦雄、(埼玉県 川口市) 玄 新一、
(埼玉県 戸田市) 鄭 成男

冠 婚 葬 祭

- ※ 安 次男総務次長が 8 月 24 日ご結婚されました。
- ※ 玄 祥琮相談役が 11 月 6 日ご逝去され、10 日お通夜が、翌日告別式が営まれました。
(享年 69 歳)
- ※ 金 秀吉相談役のご母堂が 11 月 24 日亡くなられ、29 日町屋斎場にて葬儀が営まれました。

2010年家族同伴新年会・成人式のご案内

庚寅年、新年早々会員同士顔合わせをいたしたく恒例の「2010 年度家族同伴新年会・成人式」を開催いたします。理事・会員及び済州道出身の皆様との交流を深めたくご案内申し上げますので皆様お誘い合わせの上、多数のご参加を心よりお待ち申し上げます。

一、日時:2010 年 1 月 23 日(土) 受付: 午後 4 時 30 分
式典: 午後 5 時

一、場所:『上野・精養軒』3 階

東京都台東区上野公園 4-58 電話:03-3821-2181

一、会費:10,000 円(但し、一世帯)

一、行事内容 第一部: ① 新年会式典(着席になります)

② 成人式と記念品贈呈 (※ 新成人の申し込みはお早めに!!)

第二部: ① 立食パーティー

② 抽選会(豪華賞品多数)

③ ビンゴゲーム



→ 詳しくは当協会事務局までお問合せください。

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-19-5 TEL 03-3832-4411・5077 FAX 03-3832-5078

<http://www.jejudomin.org>

※ なお、お引越しの際には新連絡先を事務局迄ご一報ください。

協会ホームページがリニューアルしましたのでご報告申し上げます。

